

令和2年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和2年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			R1	R2	R3		
福井県	若狭町	若狭町	●	●	□	B	ワークショップ等による商品開発の検討は進められており、試作の順調であることから、引き続き、事業の適切な遂行を期待する。

(注1)「事業実施段階」の凡例: ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)

(注2)「評価」の区分: A…優良 B…良好 C…低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である出川真也から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

出川真也

【意見聴取の概要】

新型コロナウイルスの影響等があるものの、商品開発の検討はワークショップ等を通じて繰り返し行われており、商品パッケージの検討も進められているなど、事態が改善した場合に速やかなマーケティング調査等の実施も可能とみられる。
引き続き、事業の適切な遂行を期待する。